

耕さない田んぼには 生きものがいっぱい



「耕さない田んぼの稲づくり」は、「耕さない」ことがきっかけとなって、生きものがいっぱいの田んぼとなり、田んぼの生きものと稲が共生関係でつながって、生きものも稲も元気に成育する田んぼへと変貌し、農薬はもちろん、化学肥料どころか有機肥料さえも使わない稲づくりが実現します。

化学物質や化石燃料を使わないという意味で、環境に優しい稲づくりも重要ですが、耕さない田んぼの稲づくりでは、①田んぼの生きものに優しい稲づくり（多様な田んぼの生きものが生息する環境へと田んぼが変貌する）、②田んぼの生きものと共生する稲づくり（耕さない田んぼの稲は田んぼの生きものからの贈りものを養分に生長する）、③田んぼの生きものを未来へつなげる稲づくり（よく観られる田んぼの生きもの以外に、絶滅危惧種の動物や植物も観られ、彼らの個体数が増える田んぼ環境）、の意味合を持つ、類をみない環境に優しい稲づくりです。

『そんな不思議な耕さない田んぼを見てみたい』、『除草は？、収量は？、秘密の酵素とかを使っている？、などの疑問を払拭するためにも田んぼを見たい』、等々のご要望に応えるために、耕さない田んぼ歴3年目でヘイケボタルがよみがえった、南阿蘇の耕さない田んぼを見学し、耕さない田んぼの稲づくりの種や仕掛けの概要の説明を通して、自然の力に驚かされ、癒されるツアーです。

今回のツアーでは稲刈りを終えて冬期湛水期に入った「耕さない田んぼ歴6年目の田んぼ」を中心に、ヒノヒカリが収穫期（時期が折り合えば稲刈り体験も検討中）の田んぼを見学する予定です。

区分	ツアー料金	備 考
一般	3,500 円	昼食付き、対象：18歳以上。
学生	1,500 円	昼食付き、対象：大学生～中学生。
小学生以下	500 円	昼食付き、保護者同伴者に限定。
①通信費用：500円（通信手段が郵送に限定され、FAXまたはPCメール（pdfファイル）を受信できない方のみ） （注）②集合場所までの交通手段の確保と交通費は参加者のご負担になります。 ③車での来村が難しい方で、南阿蘇鉄道「阿蘇下田ふれあい温泉駅」からの送迎をご希望の方は、ご相談ください。 ③昼食は新米の胚芽米と発芽酵素玄米のおむすび（各自にて）、味噌汁、有機野菜のサラダ、等を予定しています。		
募集定員	約20人（最小催行人数2人）	
開催場所	熊本県南阿蘇の田んぼ及びはらっぱ・ラボにて	
開催日時	2013年10月26日（土）09:30～15:00	
日程概要 （予定）	～09:30	集合：南阿蘇村の「あそ望の郷くぎの」の駐車
	09:30～09:40	点呼&注意事項等の案内
	09:40～09:50	移動：耕さない田んぼ
	09:50～11:45	耕さない田んぼの見学と現場ならではの説明
	11:45～13:00	はらっぱ・ラボへ移動後、昼食
	13:00～14:30	「耕さない田んぼのイネづくり」に拘る背景 生きものにも環境にも優しいイネづくりの現場で起きていること
	14:30～15:00	Q&A
主催と 連絡先	はらっぱ・ラボ 入請舛 憲市（いりうけます けんいち） 869-1411 熊本県阿蘇郡南阿蘇村河陰 4486-19 fax 020-4669-4468 keitai 090-1194-0361 email k.iriukemasu@gmail.com	
その他	この田んぼツアーは、「耕さない田んぼでイネづくりの市民農園」の必須参加コースに設定されており、来春まで計画されています。次回の日程等は11月末までにはらっぱ・ラボのHPに掲載されます。	

◎ はらっぱ・ラボ

環境にも、生きものにも、体にもやさしい稲づくりを起点にして、新たな次を創造します。